



# 下呂市 議会だより

GERO CITY  
assembly

65  
令和2年8月1日



新しい生活様式の  
実践に向けて、議会でも  
新人議員がオンラインで  
の会議の取組みについて  
研究しています。  
この際は、7月豪雨におけ  
る災害の状況について  
共有しています。

## CONTENTS

- 4月臨時会の報告(審議結果、各委員会の紹介) (P 2~P 4)
- 6月定例会の報告、委員会報告 (P 5~P 8)
- 一般質問で13人が市政を問う (P 9~P 15)
- 下呂市議会への意見・提案箱について (P 16)

## 4月臨時会の報告

4月28日、令和2年第3回下呂市議会臨時会を開催しました。専決処分された一般会計補正予算と2件の条例改正の承認、新型コロナウイルス感染症拡大防止・予防対策等に係る一般会計補正予算などを可決しました。また、議長選挙、副議長選挙を行い、議長に中島達也議員、副議長に今井政良議員が就任しました。このほか常任委員会委員の選任、特別委員会設置及び委員の選任などを行い閉会しました。

### 上程議案と審議結果

#### ○全会一致で可決した議案【市長提出議案】

議案名	審議結果
専決処分の承認について(下呂市税条例等の一部を改正する条例) 地方税法等の一部改正に伴う条例の一部改正の専決処分について承認を求めるもの。	承認 (全会一致)
専決処分の承認について(下呂市国民健康保険税条例の一部を改正する条例) 地方税法施行令等の一部改正に伴う条例の一部改正の専決処分について承認を求めるもの。	
専決処分の承認について(令和2年度下呂市一般会計補正予算(第3号)) 新型コロナウイルス感染症拡大防止などの補正予算の専決処分について承認を求めるもの。	
下呂市国民健康保険条例の一部を改正する条例について 新型コロナウイルス感染症に関連し、傷病手当金を支給するため条例の一部を改正するもの。	可決 (全会一致)
下呂市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について 新型コロナウイルス感染症に関連し、傷病手当金を支給するため条例の一部を改正するもの。	
令和2年度下呂市一般会計補正予算(第4号) 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策に基づく、特別定額給付金などにかかる経費について補正するもの。	
令和2年度下呂市国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第1号) 新型コロナウイルス感染症にかかる傷病手当金について補正するもの。	

#### ○全会一致で可決した議案【①は議員提出議案 ②は委員会提出議案 ③は議長提出議案】

議案名	審議結果
① 予算特別委員会の設置に関する決議について 予算に係る特定事件を審査するため設置するもの。	可決 (全会一致)
決算特別委員会の設置に関する決議について 決算に係る特定事件を審査するため設置するもの。	
下呂駅周辺エリア等整備特別委員会の設置に関する決議について 下呂駅や下呂温泉病院跡地を含めた下呂駅周辺エリア整備及び地域再生計画に基づく整備に係る検討をするため設置するもの。	
濃飛横断道・リニア特別委員会の設置に関する決議について 濃飛横断自動車道とリニア中央新幹線の整備促進を図るため設置するもの。	
議会改革特別委員会の設置に関する決議について 議会の改革を進めるため設置するもの。	
広報広聴特別委員会の設置に関する決議について 議会の広報広聴活動を推進するため設置するもの。	
新型コロナウイルス感染症対策特別委員会の設置に関する決議について 新型コロナウイルス感染症対策に係る検討をするため設置するもの。	
② 新型コロナウイルス等の対策に関する決議について 新型コロナウイルス等の対策に関する決議をするもの。	
③ 岐阜県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について 岐阜県後期高齢者医療広域連合議会議員の選出について、指名推薦により山内登市長を当選人と定めるもの。	市長を当選人に 決定(全会一致)

## 各委員会の 委員・活動方針

### 議会運営委員会

定数	7人
委員長	一木 良一
副委員長	田中 副武
委員	鷺見 昌己 尾里 集務 中島 ゆき子 伊藤 厳悟 中島 新吾

#### 活動方針

議会運営委員会では、定例会と臨時会の会期や議案の取扱いなどの議会運営全般について協議し、意見調整を図ります。

また、市民の皆さまからの請願や要望、陳情の審査も行います。



## 総務教育民生 常任委員会

定数	7人
委員長	中島 ゆき子
副委員長	森 哲士
委員	田口 琢弥 田中 喜登 中島 副武 中島 新吾 中島 達也

#### 活動方針

本会議で当委員会に付託された議案を慎重に審議します。

特に今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策として、教育・福祉・医療など市民生活に大きく関係する事業が、適切な時期に効果的に進められているか調査・研究していきます。

また、市民の皆さまが安心して暮らせる下呂市にするために、子育て支援や生活困窮者への支援など行政サービスが行き届いているか、市内の現状を把握するとともに、他の市町村の成功事例などを調査していきます。

## 産業経済常任委員会

定数	7人
委員長	尾里 集務
副委員長	吾郷 孝枝
委員	鷺見 昌己 飯塚 英夫 今井 政良 伊藤 厳悟 一木 良一

#### 活動方針

下呂市における産業経済振興策について調査研究し、一層の発展強化を目指して活動します。

特に今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い休業を余儀なくされてきた、観光・商工業各団体との情報交換、振興策、助成事業などの検討を行います。

また、災害に強い森林整備や、基盤整備、インフラ整備など市民の皆さまが安心して暮らせるように調査研究を行います。

## 下呂駅周辺エリア等 整備特別委員会

定数	13人
委員長	尾里 集務
副委員長	田口 琢弥
委員	議長を除く全員

#### 活動方針

幸田地区の無電柱化の工事も進んでいく中、旧下呂温泉病院跡地の活用方法は、未だに示されていません。JR東海さまとの協議も踏まえながら、市民の皆さまの声を反映させた跡地利用計画となるよう、慎重に審議を進めます。

旧下呂館跡地等の利活用を図る地域再生計画については、今年度ようやく（仮称）観光交流センターが建設されます。今後、観光客をはじめ、下呂温泉を訪れる皆さまが利用しやすい施設となるよう観光客の目線に立つて検討していきます。

## 予算特別委員会

定数	13人
委員長	田中 副武
副委員長	鷺見 昌己
委員	議長を除く全員

#### 活動方針

予算特別委員会では、本会議から付託された市の予算案を集中的に審査します。審議する当初予算が市の総合計画に沿って、市民の皆さまにとって快適で住みよいまちづくりにつながっているか、将来を見据えた財政運営が実行されているか、市の諸課題が当初予算

に反映されているかなど、担当部からの事業説明を受け詳細に審査します。また、突発的な災害対応や経済情勢の変化に対応するための補正予算では、緊急性の有無をはじめ、財源確保や当初予算に変更を加える必要性などについても慎重に審議します。

## 決算特別委員会

定数	13人
委員長	中島 ゆき子
副委員長	飯塚 英夫
委員	議長を除く全員

### 活動方針

9月定例会で上程される令和元年度決算を認定をするにあたっては、計画された事業の目的が達成されたか、質の高い住民サービスはできたか、基金の取り崩しは適切であったかなど、当該年度の予算が適正で公平かつ能率的、合理的な執行状況であるかを慎重に審査します。

また、人口減少、少子高齢化が進む下呂市の財政について、長期的な視野に立ち持続可能な事業推進となるよう、慎重に審議していきます。

## 濃飛横断道・リニア特別委員会

定数	7人
委員長	伊藤 厳悟
副委員長	鷲見 昌己
委員	森 哲士 田中 喜登 田中 副武 一木 良一 吾郷 孝枝

### 活動方針

濃飛横断自動車道は、中津川・下呂・郡上の約80キロ区間を短時間で結ぶ地域高規格道路です。現在は、下呂と和良間の約8.1キロは開通していますが、中津川市美恵橋から中央自動車道接続約5キロの中津川工区の早期開通や郡上八幡から和良間の濃飛横断自動車道最大の難所と言われる郡上工区（堀越峠）の国による早期着工が望まれています。加えて、計画区間となっている下呂市から中津川市間の調査区間への事業化など、当委員会では中津川市、郡上市、東白川村の各議会と連携強化を図りながら、沿線市村で組織される濃飛横断自動車道事業促進期成同盟会と一丸となり、国、県をはじめ

め関係機関に強く働きかけていきます。

## 議会改革特別委員会

定数	5人
委員長	田中 副武
副委員長	尾里 集務
委員	飯塚 英夫 中島 ゆき子 中島 新吾

### 活動方針

市民の皆さまに信頼され、身近で開かれた議会となるため、議会改革に取り組みます。  
今年度は、議会改革のひとつとして、議会活動の充実・強化、情報の公開、透明性の向上などに、議会がひとつになって取り組んでいくことを市民の皆さまにしっかりと約束するため、議会のあるべき姿などを示す議会基本条例の制定に向け、協議を進めます。  
できることから一歩ずつ議会の仕組みや考えを変えていきながら、市民の皆さまとともに良いまちづくりを進めることができるとするような議会を目指していきます。

## 広報広聴特別委員会

定数	5人
委員長	田口 琢弥
副委員長	鷲見 昌己
委員	尾里 集務 中島 ゆき子 今井 政良

### 活動方針

昨年度までの「議会報編集特別委員会」は、議会だよりの編集を主な活動としていましたが、今年度は、議会改革特別委員会と連携し、市民の皆さまから議会活動や市政に関するご意見やご提言などを、積極的に取り入れるため広聴部分に力を入れる目的で、委員会名称も「広報広聴特別委員会」として改め活動していきます。  
ホームページを活用したご意見やご提言などを、お聞きする仕組みも始めますのでお気軽に書き込みをお願いします。  
また、議会定例会の審議内容等をお知らせする「議会だより」は、8月1日号のほか11月、2月、5月の発行を予定しています。併せて、各委員会の活動状況や視察内容なども紹介していきます。市民の皆さまに寄り添いながら開かれた議会を目指し取り組んでいきます。

# 6月定例会の報告

6月5日から6月25日までの21日間、令和2年第4回下呂市議会定例会を開催し、新型コロナウイルス感染症拡大防止などに関連した補正予算や、条例改正など30議案を可決、承認しました。

また、4年任期となる、下呂市選挙管理委員・同補充員の選挙、及び下呂市公平委員会委員の選任を同意しました。

最終日には、議会の公正性、透明性を高めるための議会委員会条例の改正議案が議会改革特別委員会から提出され、全会一致で可決しました。

## 上程議案と審議結果

### ○全会一致で可決した議案【市長提出議案】

議 案 名	審議結果
専決処分の承認について（下呂市税条例の一部を改正する条例について） 地方税法の一部改正に伴う条例の一部改正の専決処分について承認を求めるもの。	承認 (全会一致)
専決処分の承認について（令和2年度下呂市一般会計補正予算（第5号）） 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金などの補正予算の専決処分について承認を求めるもの。	
専決処分の承認について（令和2年度下呂市一般会計補正予算（第6号）） 新型コロナウイルス感染症に関連し、影響を受けた事業者への運営支援事業交付金の補正予算の専決処分について承認を求めるもの。	
下呂市公平委員会委員の選任について 曾我博男さん、田口則夫さん、西田孝之さんを公平委員会委員として選任するため同意を求めるもの。	同意 (全会一致)
幸田2、6号線電線共同溝整備工事請負契約の締結について 幸田2、6号線電線共同溝整備工事請負契約を松田建設株式会社と締結するもの。	可決 (全会一致)
下呂市地域コミュニティ施設設置条例の一部を改正する条例について 公の施設の見直し方針に基づき下呂市野尻集会所を地域に譲与するため条例の一部を改正するもの。	
下呂市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について 感染症防疫作業手当の額を人事院規則に合わせるため条例の一部を改正するもの。	
下呂市健康づくり推進協議会設置条例の一部を改正する条例について 下呂市自殺対策行動計画で、下呂市健康づくり推進協議会が推進体制に定められたため、条例の一部を改正するもの。	
下呂市看護師等修学資金貸与条例の一部を改正する条例について 下呂市看護師等修学資金貸与者の就業対象病院等を拡充するため、条例の一部を改正するもの。	
下呂市保育の必要性の認定に関する条例の一部を改正する条例について 認可外保育施設等における無償化の給付を受けるための保育の必要性の認定に関する基準について条例の一部を改正するもの。	
下呂市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準の一部改正に伴い条例の一部を改正するもの。	
下呂市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について 非常勤消防団員及び消防作業従事者等の損害補償に係る補償基準額が改正されたことにより条例の一部を改正するもの。	
財産の譲与について 下呂市野尻集会所を野尻区に譲与するもの。	
令和2年度下呂市一般会計補正予算（第7号）※	
令和2年度下呂市国民健康保険事業特別会計（事業勘定）補正予算（第2号）	
令和2年度下呂市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）補正予算（第1号）	
令和2年度下呂市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第1号）	
令和2年度下呂市国民健康保険事業特別会計（診療施設勘定）補正予算（第1号）	
令和2年度下呂市学校給食費特別会計補正予算（第1号）	
令和2年度下呂市下水道事業会計補正予算（第1号）	
令和2年度下呂市下呂温泉合掌村事業会計補正予算（第1号）	
令和2年度下呂市立金山病院事業会計補正予算（第1号）	
4月定期異動に伴う職員給与・共済費・退職手当組合負担金・新型コロナウイルス感染症対策関連経費の補正 ほか。	
財産の取得について 消防ポンプ自動車(CD-I型)1台を購入するもの。	
財産の取得について 災害対応特殊水槽付ポンプ自動車(II型)1台を購入するもの。	

前ページに続き全会一致で可決した議案【①は市長提出議案 ②は議長提出議案 ③は委員会提出議案】

	議案名	審議結果
①	下呂市被覆型一般廃棄物最終処分場建設（土木）工事請負契約の締結について 下呂市被覆型一般廃棄物最終処分場建設（土木）工事を曙・金子・日産特定建設工事共同企業体と締結するもの。	可決 (全会一致)
	下呂市被覆型一般廃棄物最終処分場建設（建築）工事請負契約の締結について 下呂市被覆型一般廃棄物最終処分場建設（建築）工事を日産・金子・曙特定建設工事共同企業体と締結するもの。	
	下呂市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について 新型コロナウイルス感染症の影響による保険税の減免について条例の一部を改正するもの。	
	下呂市介護保険条例の一部を改正する条例について 新型コロナウイルス感染症の影響による保険税の減免について条例の一部を改正するもの。	
	令和2年度下呂市一般会計補正予算（第8号）※ 新型コロナウイルス感染症対応（新たな感染症の発生防止、市民生活・社会経済活動の回復支援）にかかる経費を補正するもの。	
	令和2年度下呂市学校給食費特別会計補正予算（第2号） 子育て世帯の支援として、小学校・中学校・特別支援学校の給食費3か月分を無償化するもの。	
	下呂市選挙管理委員の選挙について 議長の指名推薦により選挙を行い、小林茂さん、田口耕市さん、細江鍊治さん、大前ひろみさんを当選人とするもの。	
②	下呂市選挙管理委員補充員の選挙について 議長の指名推薦により選挙を行い、島良直さん、遠藤卓さん、石神伝さん、今井学さんを当選人とするもの。	4名の当選人が決定
③	下呂市議会委員会条例の一部を改正する条例について 議会の公正性、透明性を高めるため条例の一部を改正するもの。	可決 (全会一致)

※中島新吾議員、鷲見昌己議員から賛成討論あり。

## ○報告案件

議案名
令和元年度下呂市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
令和元年度下呂市下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について
令和元年度下呂市水道事業会計予算繰越計算書の報告について

### 総務教育民生常任委員会

6月19日、委員会を開催し、付託された10議案について審査した結果、全て可決すべきものと決しました。主な審査内容は次のとおりです。

『下呂市地域コミュニティ施設設置条例の一部を改正する条例について』（公の施設の見直し方針に基づき、野尻集会所を地域に譲与するため条例を改正するもの）

Q 地域へ譲与後に大規模修繕も見込まれるが、そういった場合の対応は。

A 施設修繕に係る補助制度がありますので、その活用により地域で実施していただきたいと思います。

『下呂市看護師等修学資金貸与条例の一部を改正する条例について』（看護師等修学資金の貸与者の就業対象病院等を拡充するため条例を改正するもの）

Q 修学資金の貸与を受けるには、市立病院等において従事する意思がある者となっているが、今回の改正でどう拡充されるのか。

A これまでは、従事先として市立病院・診療所、下呂温泉病院だけでしたが、市内の精神科の病院も対象に加えるものです。

『下呂市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について』（消防団員等の損害補償の基準となる補償基準額を引き上げる

ため条例を改正するもの）

Q 損害補償の支給を受けることができる消防団員の範囲は。

A 新しく設けた再任用基本団員を含め、すべての消防団員が対象となります。

『下呂市介護保険条例の一部を改正する条例について』（新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者に対し、介護保険料を減免するため条例を改正するもの）

Q 新型コロナウイルス感染症の影響を減免対象とすることについて、どのようにわかりやすく周知されるのか。

A 高齢者世帯へは市職員が訪問して、制度の説明や手続きのサポートなどに取り組んでいきたいと考えています。

### 産業経済常任委員会

6月22日、委員会を開催し、以下の2事項について、執行部から説明を受けました。

①下呂市被覆型一般廃棄物最終処分場建設工事の概要及び中山浄化園改修事業基本計画策定業務の委託について

②令和元年度下呂市入込・宿泊数について  
その他、今年度の活動方針などについて協議しました。

## 予算特別委員会

6月23日、委員会を開催し、付託された12議案について審査した結果、全て可決すべきものと決しました。主な審査内容は次のとおりです。

### 《下呂市職員の人数等について》

**Q** 職員の年齢構成で40歳以上が非常に多い。振興事務所には若い人の配置が少ないのではないかと見据えながら重点的に取り組んでいきたいと考えています。

**A** バランスが悪いことは承知しています。長期計画を立て将来を見据えながら重点的に取り組んでいきたいと考えています。

**Q** 危機管理や少子高齢化の把握、ふるさとを守るといった地域事情が分かる職員の採用も今後検討すべきではないか。

**A** 地元に戻り地元で頑張りたいという考え方も大事であると思います。今後においては、地域に配慮した職員採用も検討します。

### 《マイキー・プラットフォーム活用事業について》

**Q** この事業には、カードリーダーが必要となると思うが、市民には普及していない。今はカード決済よりも、スマートフォン決済の方が多くなっていると思うが。

**A** この事業は、国のマイナン

バーカードの普及啓発や消費拡大の目的で9月から全国的に実施されるものです。キャッシュレスでの購入やチャージを行うことで、マイナポイントが25%付与されます。例えば、2万円のチャージの場合、5千円相当のポイントが付与されます。マイキーIDの設定には、マイナンバーカードは必要ですが、スマートフォンやカード決済時には、マイナンバーカードを持ち歩く必要はありません。

### 《しみの湯の管理について》

**Q** 健康増進施設として建設された経緯を踏まえて、譲渡民営化の話を進めてほしい。

**A** 民間譲渡後のプールは、健康づくり事業として事業者に委託を考えています。入浴施設は、民間事業として管理運営をしていただくこととしています。プールの固定経費についても委託事業の中で対応できればと考えています。

### 《スクール・サポーター・スタッフ配置事業について》

**Q** 教員の業務負担の軽減策だと思いが。

**A** 人材確保として、教員を退職された11名の方にご協力していただけることとなっています。今後教職員の働き方改革に取り組んでいきます。

**Q** (意見) 毎日3時の児童の声による「見守り」の啓発となる同報無線放送は、市民の皆さまへの心遣いとしては、大変よいことであると思う。

## 議会改革 特別委員会

これまで、本会議は、地方自治法に基づいて「公開」としてきましたが、常任委員会、特別委員会等は、委員長の許可による制限された「公開」となっていました。

このため、市民の皆さまにとって身近で開かれた議会を目指した改革の一環として、6月定例会最終日に、「下呂市議会委員会条例の一部を改正する条例」を当委員会から提出し、可決しました。全員協議会についても、新たな規程を設け、すべての委員会と全員協議会は本会議同様に、原則公開となります。

また、例年、地域に出向き議会活動や市政に対するご意見などをお聞きする機会となる「市民と議会との意見交換会」を開催していますが、今年度におきましては、新型コロナウイルス感染症に配慮

し、開催を自粛することをやむなく判断いたしました。

そうした中、市民の皆さまから幅広いご意見やご提案をお気軽に提出していただける仕組みとして、**「下呂市議会への意見・提案箱」**を設けることとしました。

お寄せいただきましたご意見やご提案に関しては、個別のご回答はいたしません。議会の中で共有させていただきながら、調査研究課題として議会委員会へ引き継いだり、市執行部に必要な対応を要請したり、市民の皆さまの貴重な声を反映した政策提言へとつながるよう努めていきたいと考えています。

※「下呂市議会への意見・提案箱」の詳細につきましては、16ページの記事をご覧ください。

## 新型コロナウイルス 感染症対策特別委員会

定数	13人
委員長	伊藤 厳悟
副委員長	田中 喜登
委員	議長を除く全員

### 活動方針

今年度は、新型コロナウイルス感染症が世界的にまん延し、未だ経験したことのない脅威にさらされる中、岐阜県では緊急事態宣言が4月10日に発令され、下呂市においてもそれに準拠した対応を取る事となりました。下呂市議会においては、4月12日に選挙が行われ、新メンバーでの初議会において、「新型コロナウイルス感染症対策特別委員会」を発足させ、市執行部とともに一丸となって、市が直面する危機的状況に対処していくため後述の決議文を全会一致で可決しました。

市民の皆さまの安心・安全な日々の暮らしを第一に考え、国や県の対策に加え市独自の様々な景気回復策や幅広い角度の生活助成金、雇用対策などスピード感を持って打ち出し、皆さまの不安を取り除くことができるよう、執行部とともに取り組んでいきます。

### 活動報告

〔4月30日〕

**Q** ゴールデンウィーク中に山菜採り、魚釣り等他県からの往来が予想されるが、現状を踏まえ、下呂市への来訪を自粛していただくよう、早急に外部に向けた情報発信を行うことを強く願います。

**A** ご指摘をしっかりと受け止め、今日・明日中にも動画等、様々な手段を講じて発信していきます。

〔5月8日〕

**Q** 国が交付する新型コロナウイルス対応地方創生交付金1兆円の概要は。

**A** 下呂市への交付は約1億8300万円、使途については、感染症の拡大防止や医療体制の整備、地域経済・住民生活の支援等幅広く活用できるものとなります。

〔5月25日〕

**Q** 3か月の臨時休校を経て学校が再開されるが、その間の授業の遅れをどのように取り戻すのか、保護者の方々も安心できるように回答をお聞かせ願いたい。

**A** 夏休み・冬休みの短縮と、学校行事の縮小、授業のコンパクト化などで対応していきます。

## 令和2年4月28日、下呂市議会は新型コロナウイルス感染症対策特別委員会を設置し、新型コロナウイルス等の対策に関する決議を行いました。

### 新型コロナウイルス等の対策に関する決議

新型コロナウイルスの感染が拡大し、4月16日、国は新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき、全国を対象区域とした緊急事態宣言を発出しました。同時に岐阜県は「特別警戒都道府県」に指定されました。

その中で下呂市でも自粛要請によって市民生活と地域経済に深刻な影響がもたらされています。市民は、医療はどうなるのか、くらしや雇用を守るにはどうしたらいいのか、どういう制度が使えるのかなど、不安を強めています。

市当局は新型コロナウイルス感染症に対し、全職員で対応しています。

市民の命とくらしを守るため、

- 市民の不安に応えた正しい情報の発信と周知の徹底、相談体制の整備
- 感染拡大防止のための自粛要請で収入が途絶えた事業者・個人を支援
- 子どもたちを守るための対応と支援
- 市内において感染者が出た場合と拡大防止のための対応
- 医療や介護などを継続させるための対応
- 万が一の事態を想定した対応

などを前例にとらわれず全力で取り組まれることを強く求めます。

下呂市議会は、全議員による新型コロナウイルス感染症対策特別委員会を中心に市長はじめ市当局と協力して、これらの対策に取り組みます。

また、市民の皆さんの声をよく聞き、安心、安全な生活が継続できるように全力で取り組みます。

以上、決議する。

令和2年4月28日 下呂市議会



9番  
今井政良議員

新型コロナウイルス感染症による休業、自粛要請の影響を受けた市民生活、地域経済への支援策及び、市としての今後の対応について

①ホテル、旅館、飲食業、タクシー、観光バス業界等への休業自粛要請に対する支援策と回復に向けた市の取組みについて。

◆観光商工部長

市の単独支援としまして、ホテル・旅館業へは「宿泊施設休業支援協力金」、飲食店へは、「プレミアム食事券」の販売などの助成を行っています。国の実施する「GOTOキャンペーン事業」や県の支援に合わせ市としてどういった支援が必要かを検討していきます。

②感染症予防を踏まえた、避難所の対応策と避難所の見直しについて。(学校の教室、ホテル、旅館等への協力要請)

◆市長公室長

岐阜県の感染症対策の避難所ガイドラインを受け、下呂市でも避難所開設運営方針を定めました。現段階では具体的な話は進んでいませんがホテル、旅館側のご意見

などをお聞きしながら検討していきたいと考えています。

③障がい者就労支援事業所において、委託業務等が減少している中で、障がい者に対する労務費の支援について。

◆健康福祉部長

市として、直接的に利用者への労務費支援はありませんが、市の各部署が障がい者就労支援事業所からの優先調達により各事務事業を実施しているところです。

④小・中学校授業再開後の学校行事再開について。

◆教育長

子どもたちの命、安心・安全を第一に考えながらも、むやみやたらに中止にするのではなく、縮小や工夫により、貴重な経験の場が奪われることのないように考えていきます。

⑤園児、小学生の給食費半額助成の考えについて

子育て世帯支援策の観点から、園児・小学生の給食費の半額助成を検討すべきでは。

◆教育部長

現在、学校施設の老朽化や統合に伴う大規模改修のほか、多くの課題を抱えており、その実施には多額の財源が必要となるものばかりです。厳しい財政状況が見込まれるため、現時点では給食費助成の拡大は難しいと考えています。



4番  
森哲士議員

市長の行政運営について

①近隣自治体と連携した行政運営が重要と考えるが、新型コロナウイルスに関連で、4月30日に飛騨二市一村の首長が緊急記者会見を開かれたり、観光面でも共同声明が出されたりしたが、なぜ同じ飛騨地域の下呂市が含まれていなかったのか。

◆市長

各市、村長の判断であり、私が見解する立場ではないと考えています。三市一村が常に行動を共にするのではなく、ケースバイケースと理解しています。

②副市長の任命について、当選されてから2か月以上経過しているが、任命されない理由は何か。

◆市長

私と政治信条を共にする人選が必要と考えています。私の一存だけでは決められないことでもありますが、早期に任命できるように鋭意努力していきます。

市長公約(マニフェスト)について

①市長が示したマニフェストの中で、「客観的に見た実感として、地域格差があると思えた。」とあるが、具体的にはどのようなことが地域格差と感じておられるのか。

◆市長

数字的に見ますと、高齢化率と人口減少率の2点が大きいと考えています。

②「市民参加・市民目線をキーワードに、市民の意見を反映した市民本位のまちづくりを進めます。」とあるが、具体的な進め方は。

◆市長

新型コロナウイルスが収束したら、地元の方から生の声を聴きたいと考えています。市政懇談会も年に3、4回行いたいと思います。

消防施設の整備・充実について

防火水槽の整備について、消防法で示す防火水槽は40立方メートルが基本となっているが、現在の設置状況と今後の設置計画は。

◆消防長

消防法の基準を満たす水槽は市内に295基設置されています。防火水槽の新設には消防防災施設整備補助金を活用して、消防法の規定に基づく設置基準や地域の要望等を考慮して耐震性貯水槽を計画的に整備していきます。



1 番  
鷲見昌己議員

## 通信環境の現状と課題について

①下呂市においても「ソサエティ5.0」などの新しい社会に対応できる通信環境の整備が必要と考えるが、通信環境の現状と、将来を見据えた今後の対応は。

### ◆市長公室長

市内全域で最大で下り1ギガの通信を提供できる光ケーブル環境が整っています。移動通信は5Gの導入が開始され、整備の状況によっては、市内における整備に関する要望等を行うことも検討します。

②下呂ネットサービスを全戸配信することで、市民広報サービスの公平性を確保し、防災設備としての活用を検討されてはどうか。

### ◆市長公室長

災害時の緊急情報を発信しており、容易に情報発信を行うことのできる非常に有用な方法であると考えており、情報提供を充実させることにより、加入を促進します。

## 地域材普及促進について

地球温暖化対策計画に基づき、下呂市においてもさらなる森林整備

や地域材利用促進に取り組む必要があるが、「下呂の森が育んだ木の家推進事業」の拡充による大消費地への木材の需要拡大に取り組んだらどうか。また、同事業を利用し家を建てた方に対し、「観光」と連携した取組みを実施してはどうか。

### ◆農林部長

関西圏など大消費地への木材の需要拡大が間伐推進につながることは確かですので、補助金を活用した木材の利用状況や間伐の実行量などを確認し、総合的に検討します。

この補助事業を通じ、関係人口を創出することは重要なことだと思いますので、観光商工部と連携し検討します。

## SDGsの取り組みについて

自然とともに持続可能で豊かな生活の場を生み出す必要があるが、下呂市における持続可能な開発目標の取組みの現状と今後の対応は。

### ◆市長公室長

持続可能な地域づくりが喫緊の課題となっており、SDGsに掲げられた目標やターゲットの多くが施策の指針となるべきものと考え、第2期「下呂市まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、目標に直結する戦略として策定を進める予定です。



7 番  
中島ゆき子議員

## 市長が取り組む市政について

①市長が考える「わくわく下呂市」とは。

### ◆市長

市民参加型のワンチームの政治、一体感のある政治を目指す上でのスローガンとして掲げさせていただきます。

②専決処分について、市長の考えは。

### ◆市長

私の権限と責任に基づき執行しており、議会を軽視するつもりは全くありません。市当局が議会で一丸となってコロナに立ち向かっている中で、やむを得ず専決処分しているのでご理解をいただきましたと思います。

## 新型コロナウイルス感染症対策について

①感染拡大の第2波に備え、小中学校のオンライン学習について、市の考えは。

### ◆教育長

今回の3か月に及ぶ臨時休業中、授業動画を作成して動画配信サイトにアップしたり、DVDを

配布したりするなど学校でも努力をしてきました。今後様々な非常事態における双方向による確かなやり取りが可能な「オンライン学習」の実施も含め、ICTを活用した教育環境の整備を検討していきたいと考えています。

②国から交付される新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金1億8300万円を活用した「下呂市事業者運営支援事業」の申請状況は。

### ◆観光商工部長

「下呂市事業者運営支援事業」の申請は、5/28〜6/16までの期間で18件あり、10件の支払いが済んでいます。ホームページ・広報ページなどで周知をしていきたいと考えています。

③市立金山病院と市内各診療所の感染予防対策は。

### ◆金山病院事務局長

来院者の方に手指消毒の徹底とマスクの着用をお願いしています。受付時に検温を実施しており、発熱など風邪症状のある方については、院外(自動車内)での待機をお願いするなど院内トリアージを行い、動線を分けるように対応しています。入院患者さんへの面会は禁止としており、ご家族の方には5分程度の面会にするなど、院内感染防止にご協力いただいています。



10 番  
伊藤 厳 悟 議員

**新市長の下呂市政への基本姿勢について**

①不祥事の原因究明とその対策について。

◆市長  
まずは市民の皆さまをはじめ、議会の皆さまには、心よりお詫び申し上げます。早い時期に途中経過が報告できるよう努めます。

②事務処理について。  
決裁行為、会計処理、使途不明金監査体制

◆観光商工部長  
決裁だけでなく、複数の職員で二重三重にチェックしていきま  
す。使途不明金につきましては、合掌村から振り込まれた預金口座の取引履歴を金融機関に照会して  
いますので、取寄せ次第金額と取引履歴を照合し全容を解明いたし  
ます。

③職員責任と処分について。  
◆市長  
過去9年間に携わった職員が対象となるため、時間を要しますが、

職員懲罰委員会による審査を経て、処分を決定します。

**④職員への綱紀粛正について。**

◆市長  
民間のノウハウも取り入れて、職員の行動指針をまとめたいと思います。定期的な相談機能やシステムづくりも行っていく予定です。

**新型コロナウイルス感染症対策に関すること**

①市民の命を守る施策について。  
◆健康福祉部長  
市独自の「生活を支えるための支援」として、税の納付猶予や事業者支援等、様々な支援を実施しています。市民・事業者の方それぞれに、関係機関と連携を取りながら相談支援を実施しているところです。

②学校教育への対応について。  
◆教育長  
全教職員で対策を協議し、コミュニケーションを重ね、対応しているところです。学習保障については、長期休業日の短縮などにより授業日数を確保します。

**地震・豪雨等自然災害も含めた危機管理体制への基本的な考え方**

◆市長  
災害体験がいかに次の施策に盛り込まれるかが大切と考えています。コロナ対策についても検証しているところであり、早急に取り込みたいと考えています。



5 番  
田中 喜 登 議員

**下呂市まち・ひと・しごと創生総合戦略について**

国の総合戦略は、平成27年から平成31年までの第1期が終わり、第2期に入っている。下呂市の総合戦略の推進状況について伺う。  
①第1期の成果(現状での取り組みに対する評価と検証結果)は。

◆市長公室長  
本年7月末を目途として、成果が確定する予定です。戦略の最終的な目標である人口減少の克服に直結する成果には至っておらず、いまだ道半ばにあるものと認識しています。

②第2期の基本方針と基本目標の策定状況は。

◆市長公室長  
第2期総合戦略は、これまでの取組みの検証評価、国や県の新たな総合戦略、そして市長の公約や市民の皆さまからの声を踏まえて、人口減少の克服と持続可能な地域づくりにつながる戦略とすることができるよう検討を進めています。

**新型コロナウイルスの影響を受けた大学生への支援について**

親元を離れ、遠方でアルバイトをしながら頑張っている学生を送っている学生が多数いると思われる。今回の新型コロナウイルス騒動の影響でアルバイトもままならず、学生生活を継続していくことが困難になり大変な思いを本人はもちろん、家族の方々もされていると思うが、下呂市として、何か支援ができないか。

◆市長  
正直遠方の学生まで目が向いていませんでした。今後前向きに検討していきたいと考えています。

**HPVワクチンについて**  
①子宮頸がんの有効とされているHPVワクチンについては、副作用等の問題が発生し、現在では国の方針として積極的な勧奨は中断されているようだが、下呂市の現状はどうか。

◆健康福祉部長  
下呂市でも、国の通知に基づき積極的勧奨を差し控えているところですが、対象となる保護者に対して厚生労働省は積極的な接種勧奨は差し控えています。保護者の判断で接種可能であることを情報提供したところです。



2 番  
田口 琢 弥 議員

**新型コロナウイルス感染症の影響による、建設・建築業への、今後の対策について**

①国・県・下呂市における公共工事の発注状況と今後は。

◆建設部長

国庫補助金の内示額により、一部事業の中止や施工規模・個所の見直し作業を進めています。国・県による発注計画の見直しの情報は現段階ではありません。

②下呂市にとって重要な基幹産業のひとつである建設・建築業に対する支援など、市長の考えは。

◆市長

私が持つ国や県とのパイプをフルに活用し、トップセールスの役割を果たしていきます。直接的な影響については、時期が遅れて出る可能性がありますので、状況を見ながら支援策を講じます。

③以前、実施された「リフォーム補助金制度」を再度取り入れることができないか。

◆市長

(仮称)命を守る住宅リフォーム事業の素案を作成しており、そ

の精査を行い、幅広く利用できる事業として、進めていきます。

**ゴミ収集・処分における新型コロナウイルス感染症の防止策について**

①在宅療養する軽度感染者などの自宅から排出されるゴミによる収集者の感染防止に係るマニュアルは作成しているか。

◆環境部長

マニュアルは作成しておりません。

②クリーンセンターにおける感染防止策、また、職員に感染者が出た場合の対策は。

◆環境部長

消毒などを徹底し職員から感染者が発生した場合でもクリーンセンターの業務が継続できるよう対策を行っています。また、富山県の業者に万一の場合の処理を打診しています。

◆市長

マスクの着用など、今一度気を引き締めて地元住民の皆さまの不安を払拭できるよう徹底していきます。

**ゴミ袋の価格の見直しについて**

◆市長

県内では下呂市が一番高いため、ゴミ減量と価格見直しが両立できるよう4年間の任期中にしっかりと検討し、実現したいと思えます。



6 番  
尾里 集 務 議員

**学校再開に伴う学校運営と子ども達への支援について**

①新型コロナウイルス感染症対策に係る長期休業が明け、学校が再開されたが、子どもたちに対して、慎重かつ適切な対応が確実になされているか。

◆教育長

「学校再開ガイドライン」をもとに、各校全教職員で対応や対策を協議し、コミュニケーションを重ねて感染予防対策を行っているところです。

②今後の学校行事などの計画は。

◆教育長

学校行事については、人として大切にしたい心情や気持ちを培う大切な場だと認識しながらも、子どもたちの命を大切にする観点から、「中止」「延期」「規模縮小」などを慎重に検討しているところです。

**下呂市地域公共交通網形成計画の実施状況について**

新たな体制としてデマンドバスの運行を馬瀬、小坂地域で開始した

がその後の経過は。

◆生活部長

乗車人員については、徐々に増えてきています。今後も地域の皆さまが利用しやすいよう、地域の方々との協議をしながら進めていきたいと考えています。

**地域をつなぐ道路整備について**

①馬瀬・萩原をつなぐ蓮坂林道の利用度を高めるため、未舗装となっている馬瀬側区間の舗装ができないか。

◆農林部長

蓮坂林道の舗装については馬瀬中切自治会からも要望されており、必要性について認識していますが、実施する場合は、受益者負担金として事業費の10%を負担していただく必要があります。諸条件で合意が得られれば、事業採択に向け準備を進めていきます。

②大規模林道八幡・高山線の今後の計画は。交通アクセス改善のため、馬瀬・山之口を接続できないか。

◆農林部長

広域基幹林道下呂・萩原線の県代行事業が、令和3年度末をもって完了することから、それに代わる新たな県営事業として、八幡・高山線における馬瀬・萩原工区の早期着手を県に要望していきます。



3 番  
飯塚 英夫 議員

**国道41号の異常気象時における通行規制について**

①国道41号の金山町中切・三原間における異常気象時の通行規制緩和を目的に進められている門原防災事業・屏風岩改良事業の進捗状況、今後の課題とその対応方針は。

**◆市長**

国道41号の雨量通行規制区間内では、下呂市内で計画されています。屏風岩改良・門原防災事業はもちろんでありますが、上麻生防災事業も含め、国道41号の全線早期雨量規制解除に向けての、安心・安全の確保・命をつなぐ道路の早期完成を目指し、今後も強く要望していきます。

**◆建設部長**

令和2年度においては、前年度よりの繰越予算と合わせ8億5千万円が門原防災事業に予定されています。また、早期の事業促進には、トンネル掘削残土の受け入れ地の確保が重要と考えています。

**新型コロナウイルス感染症拡大を警戒する中での避難所の開設・運営について**

①避難所過密状態防止として、十分な居住スペース及び社会的・身体的距離の確保をするため、実際にどのような対策を講じるのか。

**◆市長公室長**

避難所開設の運営方針では、可能な場合は親戚や友人宅への避難を検討していただくことや、指定避難所以外の避難所を開設することなども検討することとしています。

②マスクや消毒液等感染症予防対策グッズは、新型コロナウイルスのみならず、インフルエンザやノロウイルスの予防にも十分役立つため、必要な予防対策グッズを市で一括購入して配布する考えはなにか。

**◆健康福祉部長**

市でも備蓄はしていますが、避難者自身に食料、飲料水等の他、マスク、消毒液、体温計を持参していただくよう協力を依頼することとしており、市民の皆さま方のご協力をいただくことがさらに大きな防災への備えになるものと考えています。

**新型コロナウイルス感染症対策について**

5月31日に東海3県知事による観光再生に取り組む共同宣言が発表された。  
①下呂市における観光産業の今後の展望は。

**◆観光商工部長**

新型コロナウイルスと共存することを前提に、「新しい日常」における本格回復に向けた取組みとして、まずは県内そして東海3県へと段階的な誘客に支援していきます。

②落ち込んだ宿泊施設の回復に向けた対策は。

**◆観光商工部長**

段階的な解除を目安として国の実施する「GOTOキャンペーン事業」と合わせながら、誘致事業への支援を検討していきます。

①保育士・教員の働き方改革をサポートするための増員の考えは。

**◆健康福祉部長**

総務部人事担当とも連携し積極的に新規採用を進めることとしています。



8 番  
田中 副武 議員  
(公明党)

**◆教育長**

退職された校長先生・教職員約90名に「スクール・サポート・スタッフ」として学校を支えていただきたいというお願いをしているところです。

②GIGAスクール構想実現に向けた今後のスケジュールは。

**◆教育部長**

「校内通信ネットワーク整備」「一人一台端末整備」の事業につきまして、補正予算を計上させていただきました。今年度末には各学校のICT環境が大きく変わることとなります。

①災害時の避難所における感染予防のための備蓄物資等の充実。

**◆健康福祉部長**

市でも備蓄はしていますが、必要資材は品薄の状況にあり、今後購入できる見通しがつけば補充していきたいと考えています。

②県は、市町村における避難所運営ガイドラインを示し、下呂市は作成済みとしているが、そのポイントは。

**◆市長公室長**

避難所の過密状態防止、衛生管理及び避難者の健康管理の徹底、避難所スペース及び新たな避難所の確保、避難者自身の感染予防対策・感染拡大防止措置への理解と協力依頼、感染が疑われる避難者への適切な対応が基本的な対策方針です。



13 番  
中島新吾議員  
(日本共産党)

## 振興事務所機能の充実が市が自律するために必要

市長は公約に「振興事務所の機能強化」を掲げるが、考えを問う。

### ◆市長

私も強化は必要と考えており、総合的な窓口に加え、こちらから出向いて市民の皆さまの話をお聞きするなど、地域づくりの拠点として整備したいと考えます。

## 今回の新型コロナウイルス感染症に、市としての対応力が問われている

①市民生活や生業などの実態把握の重要性が問われたが、対応はどうであったか。

### ◆観光商工部長

改めて商工会と一緒にあって多くの事業者などからの現状や、必要な支援策などの聞き取りを行い、たいと考えています。

②経済悪化の影響を受けた市民の生活・営業がもちこたえられる支援をしっかりと継続することが必要。

### ◆観光商工部長

市の単独支援として、宿泊事業者への協力金などの支援をしています。

## 住み慣れた地域で住み続けるために病院と医療福祉体制の充実を

①感染に対する対応はどう強めていくのか。

### ◆健康福祉部長

県や市医師会、病院との連携協力を図りながら、体制を構築しているところです。

## 市立病院など医療分野での減収への補填で地域医療を守ること

①新型コロナウイルスの影響と思われる減収については。

### ◆金山病院事務局長

国の「特別減収対策企業債」を活用しながら資金運営を検討していきたくと考えています。また、市民の皆さまが安心して医療が受けられるよう、改革プランに基づき、経営改善を図り、持続可能な病院運営に努めていきます。

## ②公立・公的病院の再編・統合を迫る安倍政権の強引な計画に、明確な抗議の姿勢を示すべき。

### ◆健康福祉部長

市立金山病院と県立下呂温泉病院に、今後より一層の医療連携の体制が構築されるよう働きかけていきたいと考えています。



12 番  
吾郷孝枝議員  
(日本共産党)

## 住宅・店舗リフォーム助成で市民と業者に希望を

前回の住宅リフォーム助成事業は、3年間で利用件数2550件、助成額の5倍の事業効果を生み出しました。今回は、住宅・店舗等の幅広いリフォーム助成の実施で、なかなか進まない耐震化も促進させ、市民と業者がコロナ不況に立ち向かう希望と元気が持てるようにするのが行政の役割では。

### ◆市長

担当部署である建設部から、(仮称)命を守る住宅リフォーム事業の素案が早い時期に提案されましたので、現在制度設計中です。早急にお示しできるよう努めます。

## 新型コロナウイルス対策に、国保税引き上げをやめて負担軽減を

国保の基金は、国保会計と国保加入者を守るために、いざ、という時に使うために積み立てたものです。国保加入者がかつてない危機に直面している今、基金を積み立てた加入者に返す時です。

2年連続で引き上げた分の一人平均9千円の引き上げを中止することと、子どもにかかる均等割の軽減を第1子・2子にも拡大し、子育て世帯の負担軽減を。

### ◆総務部長

国保税は、国保基金や余剰金を計画的に投入しながら、できる限り加入者の負担を抑え、国保財政の健全な運営を図っていきます。また、子どもの均等割負担の軽減拡大は、現時点では難しいと考えます。

## 紙オムツが必要な世帯へゴミ袋の支給を

要介護者や乳幼児のいる世帯に必要なゴミ袋の支給を。また、県内で一番高いゴミ袋の値下げは、コロナ不況に苦しむ市民の生活支援の対策としても、早急に実施すべきです。

### ◆市長

要介護者や乳児への支給については、ゴミ袋の値下げと合わせて検討を進めたいと思います。また在宅介護支援券の活用なども含めて検討します。





11 番  
一木良一 議員

**下呂温泉合掌村会計不正処理事件について**

①事件の全容における詳細な説明を求める。徹底した調査、早期解明を。

**◆観光商工部長**

昨年度までの会計担当の職員に聞き取りを行う中で、通帳の改ざんが確認されました。令和元年度の使途不明金はおおよそ判明していますが、それ以前についても追跡調査をしています。職員6名体制で過去の会計書類と通帳を基に使途不明金の確定とそのお金の行き先を明らかにしているところです。

**◆②過去の決算報告に対する疑問。◆観光商工部長**

正確な使途不明金額が分かり次第改めなければいけません。9月議会定例会特別委員会において正確な決算の報告ができるよう、一日も早く全容の解明に努めています。

**◆③責任の所在について。**

**◆総務部長**

市長が処分等を公正に行うため、下呂市職員懲罰委員会に事案を審査させることとなります。この回答を受け、最終的に処分等を決定いたします。

**◆旧下呂温泉病院跡地活用計画とJR下呂駅舎整備計画について**

①跡地の具体的な活用策について。

**◆市長公室長**

現状と課題を整理し、具体的な整備のあり方について検討を進めたいと考えています。下呂駅や周辺の整備のあり方とも関連付けながら、ニーズに即した具体的な活用策を改めて策定したいと考えています。

**◆②駅舎整備計画におけるJR東海さまの協力は得られるのか。**

**◆市長公室長**

現在、JR東海さまに対しては、下呂駅周辺エリアの整備について検討を進めたい意向をお伝えしています。今後、早期に意見交換の場を設け、具体的な協議に入りたいと考えています。

**◆有害鳥獣南部保管倉庫整備着手について**

**◆農林部長**

現在、設置場所及び運用方法について猟友会のほか関係各位と調整を行っていますので、まとまり次第予算措置等対応していきます。

**下呂駅周辺エリア等整備特別委員会**

【6月17日】

地域再生計画の進捗状況及び予定について執行部から説明を受けました。

温泉街中心部にある市有地を活用ながら、市内の観光の拠点を整備し、観光の振興を図ることを目的として、平成28年3月に地域再生計画を策定。令和3年度までの6年間をかけて、施設や周辺道路の整備、ソフト事業を実施します。旧下呂温泉病院跡地については、当初は地域再生計画の中で整備を予定しておりましたが、下呂駅の整備と一体で検討を進めるため、地域再生計画から除きました。今年度は、旧下呂館跡地で計画しています。(仮称)観光交流センターの整備に着手する予定です。質疑の一部を紹介します。

**Q** 下呂駅の整備については、相手側のJR東海さまとどう協議を進めるのか。

**A** JR東海さまとの意見交換を近日中に予定しており、そこからスタートということになります。また、地元の方々との調整に努めたいと考えます。整備費などの課題もありますが、しっかりと話を詰めていきたいと思えます。

**濃飛横断道・リニア特別委員会**

【6月18日】

①濃飛横断自動車道の現状について

濃飛横断自動車道事業期成同盟会が行う本年度要望内容、中津川工区及び八幡和良ルートを進捗状況に加え、国道41号門原防災・屏風岩改良について、担当部より説明を受けました。

②リニア中央新幹線整備の現状について

岐阜県内における同新幹線建設工事の概要、リニア開業に向けた観光、産業及び基盤整備等の取り組みについて、担当部より説明を受けました。

③令和元年度事業報告及び令和2年度事業計画について

【8月】

中津川市、郡上市、東白川村、下呂市で構成する濃飛横断道・三市一村議会委員会合同会議幹事会を当市において開催し、本年度の活動内容について協議します。なお、本年度は下呂市が合同会議の当番市となっています。



## 下呂市議会への意見・提案箱

### ◆提出方法

#### ①郵送

任意の用紙に、お住まいの地域（小坂・萩原・下呂・金山・馬瀬の別）、性別、年代、左記テーマに対するご意見・ご提案をご記入の上、お送りください。

#### ②ファックスによる送信

郵送と同様、任意の用紙にご記入のうえ送信してください。

#### ③インターネットによる提出

QRコードから意見・提案フォームにアクセスのうえ、直接入力してください。

### ◆ご意見・ご提案にかかるテーマ

- メインテーマ「未来の下呂市一緒に考えましょう」
- 地域を元気にする協働のまちづくり
- 子育てに関わる現状と将来の展望
- 地域のつながりと防災力
- 議会に聞きたいこと、伝えたいこと

### ◆ご意見・ご提案の提出期限

令和2年9月末日まで

### ◆その他ご留意いただきたい事項

- 商品のPRや営業、個人に対するひぼう、中傷などにつきましては、堅くお断りいたします。
- 議会運営の参考とさせていただきますのご意見・ご提案につきましては、個人情報に配慮した上でホームページなどで広くご紹介させていただきます。

市民の皆さまの声をぜひお聞かせください。

下呂市議会への意見・提案箱  
Webページはこちら

こちらより  
ご意見・ご提案を  
お願いします。



FAX 0576-25-2833  
(下呂市役所議会事務局)

## 災害お見舞い申し上げます

「令和2年7月豪雨」では、特別警報も発表されるなど、平成30年に続き、甚大な被害がありました。

飛騨川の氾濫や道路の寸断で孤立する地域も発生し、また、市内各所で土石流の発生や、家屋への浸水などにより、被害に遭われた皆さまに心からお見舞いを申し上げます。

下呂市の大動脈ともいえる、国道41号の崩落をはじめ、被災箇所への復旧には、時間と費用を要することと存じますが、執行部、市民の皆さまと一丸となって、この未曾有の難局を乗り越えていきたいと思っております。

下呂市議会

## 9月定例会会期日程

9月定例会の会期日程をお知らせします。なお一般質問などの内容は新聞折込でお知らせします。

月日	曜日	会議内容	時間
9月 3日	木	本会議(初日)	午前10時～
15日	火	本会議(一般質問)	
16日	水	本会議(一般質問)	午前9時30分～
17日	木	常任委員会	
18日	金	常任委員会	
23日	水	予算特別委員会	
24日	木	決算特別委員会	
25日	金	決算特別委員会	
28日	月	決算特別委員会	
30日	水	本会議(最終日)	午前10時～

※日程は変更になる場合もあります。

## 編集後記

下呂市議会議員になって2か月。4月の委員会で執行部の答弁内容が分からず、議会事務局に説明を求めたところ、「議員、分からないことは自分の足で。」と議会運営についてのアドバイスをいただきました。その一言に、ハッと、気付かされました。何のために議員になったのか？人に頼らず自分の足で稼ぐこと。自分の足で稼いだことは自分の宝。議会事務局の皆さんに感謝しています。何でもやはり「自分の足で」

T.T